

令和7年4月1日

学校法人 立志舎  
大阪動物専門学校

## 令和7年度 学校情報提供

専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン並びに学校法人立志舎情報公開規程に基づき、本校における教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供いたします。

### 1. 学校の概要、目標及び計画

#### (1) 目的・特色

本校は、教育基本法及び学校教育法に基づき、動物に関する専門知識、職業遂行に必要な知識及び人間と動物が共生できる確かな技術を授け、併せて豊かな人間性を養い、社会に貢献しうる有能な人材を育成することを目的とする。

文化・教養専門課程においては、愛玩動物看護師法に基づき、愛玩動物を対象とした動物看護師の専門知識及び技術の習得により資質の向上を図り、広く教養を高め社会に貢献しうる愛玩動物看護師を養成することを目的とする。

本学の特色は、独自の教育システムである「ゼミ学習」を導入していること。これにより、動物およびビジネスに関する資格を取得し、実習を行うことで幅広い知識と技能を身に付け、動物関連企業のみならず異業種企業や官公庁にも就職している。

#### (2) 学校概要

学園名称 学校法人 立志舎

理事長 塚原 一功

学校名称 大阪動物専門学校

校長 山下 浩

所在地 〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島 6-9-21

連絡先 TEL 06-6454-1011

#### (3) 学校の沿革

平成18年6月15日 学校設置認可

平成19年4月1日 大阪動物専門学校開校

平成26年3月31日 文部科学大臣より全ての2年制学科が職業実践専門課程に認定

令和元年9月20日 高等教育の修学支援新制度の対象校として大阪府知事より確認

令和5年4月1日 動物看護学科を設置

#### (4) その他の諸活動に関する計画

危機管理マニュアルの整備

## 2. 各学科の教育

### (1) 入学者に関する受入れ方針及び入学定員および総定員数

#### ・受入れ方針

入学選考は大阪府専修学校各種学校協会の規定に沿って作成した募集要項により適正に選考を行っている。提出された入学願書の志望理由を中心に調査書・成績証明書も参考にして本学教育内容の理解度や今後の熱意を把握し合否の判定をしている。

入学選考のうちAO入学に関しては本学のアドミッションポリシーを基準として面談を行っている。本学の理解度、今後のやる気を中心に合否の判定を行っている。留学生に関しては専門の職員を置き留学生全員に筆記試験・面接試験を行い日本語能力、経費支弁能力、日本語学校の出席状況などをもとに入学選考を適正かつ公平に行っている。

#### ・収容定員、在学学生数（令和7年4月30日現在）

課程名	学科名	修業年限	入学定員	総定員数
動物管理専門課程	動物管理学科	2年	80名	160人
	動物看護学科	3年	40名	120人
合計			120名	280人

### (2) 授業計画表（シラバス）

入学年度	学科
2023	<a href="#">動物看護学科（3年制）</a>
2024	<a href="#">動物看護学科（3年制）</a>
	<a href="#">動物管理学科</a>
2025	<a href="#">動物看護学科（3年制）</a>
	<a href="#">動物管理学科</a>

### (3) 進級・卒業の要件等

#### 【成績評価基準】

- ・単位は、前期試験受験者・後期試験受験者に対して考査の上、与えられる。ただし、前期試験・後期試験は、科目ごとに出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は受けることができない。
- ・科目ごとに出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、補講への出席・課題の提出を行った上で追試験を受けることができる。ただし、補講は出席時数が授業時数の2分の1に達した者に実施する。
- ・前期試験・後期試験において著しく点数が低い者は、再試験を受けることができる。
- ・成績は、秀・優・良・可・不可に分け、秀・優・良・可を合格とし、不可を不合格とする。成績評価は、期末試験・授業期間中に実施するテスト・実習の成果・履修状況等を総合して判断する。
- ・合格者の成績評価割合は、成績最上位の10%程度を秀、30%程度を優、50%程度を良、10%程度を可とする。
- ・合格した授業科目については、所定の単位を取得したものとする。
- ・あらかじめ設定した成績評価の方法・基準により、厳格かつ適正に単位授与および履修認定を行う。

### 【GPAの算定】

- ・学期末に秀・優・良・可・不可の評価を行う。
- ・上記の評価に基づき GPA を算定する。

(算定方法)

- ①1 単位当たり秀：4.0、優：3.0、良：2.0、可：1.0、不可：0 とする。
- ②秀 (4.0×取得単位数) + 優 (3.0×取得単位数) + 良 (2.0×取得単位数) + 可 (1.0×取得単位数)  
=GPA 換算数

- ③GPA 換算数÷総履修単位数 (不可の履修単位数を含む)  
=個人の GPA (小数点 3 位以下を四捨五入)

(実施時期)

前期 (4 月から 9 月)、後期 (10 月から 3 月) の 2 回実施し、3 月末に年間 GPA を学務システム上で算定する。

### 【卒業・進級の認定基準】

(進級基準)

1 年から 2 年へ進級時下記の単位の取得を取得すること。

動物管理学科	グルーミングコース	30 単位
	ドッグトレーニングコース	30 単位
	ペットショップ&セラピーコース	30 単位
動物看護学科	動物看護コース	1 年から 2 年へ進級時 28 単位
		2 年から 3 年へ進級時 累計 55 単位

(卒業単位)

卒業するために必要な単位数を、次のとおりとする。なお、各学科の教育課程に定められた必修科目についてはすべて取得することを要する。

動物管理学科	グルーミングコース	55 単位
	ドッグトレーニングコース	55 単位
	ペットショップ&セラピーコース	56 単位
動物看護学科	動物看護コース	81 単位

卒業判定会議を卒業年次の 2 月末に実施する。

以下の学科を修了した者には専門士の称号を付与する。

専門課程名	学科名	称号名
動物管理専門課程	動物管理学科	専門士 (動物管理専門課程)
	動物看護学科	

### (4) 取得資格、検定試験合格等の学園実績

資格・検定名	合格者数
ビジネス能力検定ジョブパス 3 級	674 人
全日本ハンドリング検定 3 級	759 人
家庭動物管理士 3 級	759 人

愛玩動物飼養管理士 2 級	635 人
サービス接客検定 2 級	452 人
愛玩動物看護師	187 人

(5) 大阪動物専門学校 卒業後の進路 (令和 6 年度卒業生)

イオンペット、阪急ハロドッグ、A ペット、ひごペットフレンドリー、KDC、AHB、オフィスピースワン、Coo&RIKU、アミーゴ、Door to Door、NPO 法人 兵庫介助犬協会、ペット・プラザ、con w/d by ドッグアカデミーやまだ、ピースウィンズジャパン、千里桃山台動物病院、モコ動物病院 ハラ犬猫美容室、城東みなみ動物病院、全日警、日研トータルソーシング、中部フーズなど他

3. 教職員

(1) 教職員数

教員数		職員数
本務者 (休職者を含む)	兼務者	本務者のみ
11 名	7 名	3 名

(2) 教員の専門性

・教員に対する研修等の基本方針

教職員研修規程に従い職員は、最新の動物に関する専門知識・技術の向上を図る必要がある。そして修得した技術と知識を、学生に提供するため研修を行う。なお、授業及び学生に対する指導力等の向上のための研修等も定期的に行っていく。

・研修等の実績

動物取扱責任者に講習会、「感染症と基礎知識」、「法律改正等」

(連携企業：大阪市健康局健康推進部)

「セクハラ・パワハラ・アカハラの各ハラスメントの発生要因、その具体的事例を通じて、各ハラスメントの防止策や学校現場における様々な不正について防止策」

(連携企業：関口総合法律事務所)

「障害者差別解消法について、どのようなものであるかという内容から、合理的配慮の提供の好事例について紹介や体験談や取り組みについての講演会。」

(連携企業：大阪府)

「基本的人権と世界人権デーか、実際に社会で起きているハラスメントやそれに対するリスクマネジメントとクライシスマネジメント。」

(連携企業：大阪法務局)

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育への取組状況

ビジナスマナー、コミュニケーション能力などを育成するキャリア教育を実践するため、新入生就

職セミナーや企業等と連携したインターンシップ実習の充実を目的とした授業科目を設置している。

## (2) 実習・実技等の取組状況

カリキュラムは、年2回開催する教育課程編成委員会での外部委員の意見を参考に、カリキュラム作成委員会において業界のニーズに対応するために必要な科目を体系的に編成している。また、カリキュラム会議においてコースで目標とする資格取得のために定期的な見直しを行っている。

平成26年度より文部科学大臣が認定する職業実践専門課程制度が発足し、本学は職業実践専門課程の認定を受け、企業等と連携して実践的な演習・実習を行っている。

### ・具体的な連携の例

科目名	科目概要	連携企業等
ビジネスマナー	最新『動物業界の現状と今後の動向について学ぶ』	株式会社 エデュワードプレス
グルーミング実習Ⅰ	グルーミングの基礎知識として、犬の骨格・犬体名称・体温測定・耳及び爪の構造並びに手入れの方法や犬用シャンプー及びリンスの種類と効用などを講義及び実習にて学ぶ。	株式会社 KS ペット
犬の行動心理学Ⅰ	犬の生態や習慣、行動特徴をよく理解することで「しつけ」が犬との生活で欠かせないものであることを理解する。	ドッグアカデミーやまだ

## (3) 就職支援等への取組状況

### ・新入生就職セミナー

資格と仕事との関係や、企業研究のポイント、公務員試験の仕組みなどを理解するセミナーを入学直後に開催。

### ・自己理解セミナー

就職活動前に、自分と向き合うセミナー。キャリアコンサルタントの講師をお招きして、ライフラインチャートの作成、グループワーク、大事にしたい価値観、強みと弱みからジョブカードの作成まで行う。

### ・個人指導

担任の先生と業界・企業知識が豊富な就職部スタッフが連携して、一人ひとり個性に合わせたアドバイスを行う。

### ・進路決定のためのガイダンス（学生・保護者）

10月に「その年の就職の動向」を理解するために、保護者の方を交えたガイダンスを開催。

### ・学内就職セミナー

毎年変化する就職・公務員試験の最新動向を知るためのガイダンス。全国に広がるグループ力を活かしたUターン就職のアドバイスなども行っている。

## 5. 様々な教育活動・教育環境

### (1) 学校行事への取組状況

- 4月…入学式、オリエンテーション
- 6月…球技大会
- 10月…ゼミ旅行、総合体育祭、就職・公務員ガイダンス
- 11月…学園祭
- 1月…スキー&スノーボードツアー、卒業旅行
- 3月…卒業式

## (2) 課外活動

### ・クラブ活動

野球部、サッカー部、バスケットボール部、バレーボール部など

### ・ボランティア活動

高齢者施設でのドッグセラピー活動や家庭飼育犬をモデル犬として無料でグルーミングを実施している。また、学園祭に家庭飼育犬オーナー様を招待し、本学のドッグトレーナー講師による「ワンちゃんライフ講習会」をはじめ様々なペット向けの催し物を開催、そして浜寺公園振興協議会から依頼を受け、浜寺ローズカーニバルで犬のふれあい広場を設置し、地域との連携を行っている。

## 6. 学生の生活支援

学生は、様々な悩みを持っており、それらの相談はまずクラス担任にするが、担任に話せない事柄もある。その時は、学生相談室が設けられているので、学生は相談室の担当者に相談している。

学生に対して適切な指導、相談を行うためにも、出席状況、成績表、学生相談室、就職相談室のお知らせ等を年に4回保護者に送付している。また、必要に応じて保護者と直接連絡をとり、保護者または学生と保護者を交えて面談を行い、学生の指導に役立てている。

一人も退学者を出さず入学学生全員を卒業させることが最終目標である。そのために担任をはじめ教員が学生全員に目を配り、声をかけて退学率の低減に努めている。

退学者を出さないように常に担任が学生に声をかけるようにし、その状況を日常コミュニケーションチェック表に記録している。学生が学校に来ることが楽しくなるように担任が心がけている。また、ゼミ学習を通し友人を作れるように気を配っている。

無断欠席者には担任が電話連絡して欠席が長期にならないようにしている。担任以外にも相談できるように学生相談室を設置している。匿名でも、電話でも相談できるようにしている。

## 7. 学生納付金・修学支援

### (1) 学生納付金

#### 【動物管理学科】

1 年 次	前期納入額 (入学手続時)	入学金	前期授業料	演習費	維持費	合 計
		200,000	370,000	90,000	80,000	740,000
	後期納入額	8月20日まで	後期授業料	演習費	維持費	合 計
			370,000	90,000	80,000	540,000
2 年 次	前期納入額	3月5日まで	前期授業料	演習費	維持費	合 計
			370,000	90,000	80,000	540,000
	後期納入額	8月20日まで	後期授業料	演習費	維持費	合 計
			370,000	90,000	80,000	540,000

※上記以外にかかる費用：

出願時選考料（一般入学 20,000 円、推薦入学 15,000 円、自己推薦 15,000 円）

実習用具費・ユニフォーム代等（約 170,000 円）・愛玩動物飼養管理士 2 級（32,000 円）

健康診断料（2,200 円／年） 補助教材費及び検定料（約 30,000 円／年）

学生・生徒災害傷害保険（1,860 円）

#### 【動物看護学科】

1 年 次	前期納入額 (入学手続時)	入学金	前期授業料	演習費	維持費	合 計
		200,000	370,000	90,000	80,000	740,000
	後期納入額	8月20日まで	後期授業料	演習費	維持費	合 計
			370,000	90,000	80,000	540,000
2 年 次	前期納入額	3月5日まで	前期授業料	演習費	維持費	合 計
			370,000	90,000	80,000	540,000
	後期納入額	8月20日まで	後期授業料	演習費	維持費	合 計
			370,000	90,000	80,000	540,000
3 年 次	前期納入額	3月5日まで	前期授業料	演習費	維持費	合 計
			370,000	90,000	80,000	540,000
	後期納入額	8月20日まで	後期授業料	演習費	維持費	合 計
			370,000	90,000	80,000	540,000

※上記以外にかかる費用：

出願時選考料（一般入学 20,000 円、推薦入学 15,000 円、自己推薦 15,000 円）

実習用具費・ユニフォーム代等（約 180,000 円）・愛玩動物飼養管理士 2 級（32,000 円）

健康診断料（2,200 円／年） 補助教材費及び検定料（約 30,000 円／年）

学生・生徒災害傷害保険（2,590 円）

### (2) 活用できる経済的支援措置

・学費支援制度 特別奨学生試験 ⇒ [特別奨学生試験](#)

・学費支援制度 スポーツ特待生 ⇒ [スポーツ特待生制度](#)

- ・学費支援制度 資格や経歴による特待生 ⇒ [資格や経歴による特待生制度](#)
- ・高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金、授業料・入学金減免） ⇒ [高等教育無償化](#)
- ・日本学生支援機構の奨学生制度（貸与型奨学金） ⇒ [日本学生支援機構の奨学生制度](#)
- ・国の教育ローン ⇒ [進学ローン](#)
- ・提携教育ローン ⇒ [提携教育ローン](#)

## 8. 学校の財務

[財務情報](#)

## 9. 学校評価

[自己評価報告書](#)

[学校関係者評価報告書](#)

## 10. 国際連携の状況

- ・留学生の受入れ（募集学科）

募集学科	修業年限	募集
動物管理学科	2年	○
動物看護学科	3年	○

（出願資格）

1. すでに日本語学校などに在学し、留学の在留資格を有する者。
2. 外国において通常の課程による12年の学校教育を修了した者で、次のいずれかに該当する者であること。
  - ①日本語能力試験（JLPT）N2以上に合格した者。
  - ②日本留学試験（EJU）の日本語科目200点以上を取得した者。
  - ③日本国内の日本語教育施設で6か月以上の日本語教育を受けた者。
  - ④日本の学校教育法第1条に規定する学校（幼稚園を除く）において1年以上の教育を受けた者。
  - ⑤BJT ビジネス日本語能力テスト400点以上の者。
  - ⑥日本語能力試験（JPT）525点以上の者。
  - ⑦実用日本語検定（J-TEST）600点以上の者。

（入学選考方法）

- （1）書類選考
- （2）日本語筆記試験（30分）
- （3）作文試験（30分）
- （4）面接試験（30分）

（留学生学費支援制度）



資格・出席による奨学生制度  
出席率による奨学生制度  
留学生特別奨学生試験

1 1. その他

学則

以上